「JASTRO アンバサダー（他領域関連学会発表助成事業：優秀演題）」発表

選考内規に従い、渉外・関連学会委員会審査により、第 39 回学術大会ご発表者のうち本助成事業への助成希望があった、以下 9 名を「**JASTRO アンバサダー**」として選出いたしました。

基礎的または臨床的に大きな意義が認められている研究、または先駆的で将来展開の期待できる研究、放射線治療の啓蒙・啓発を目的に放射線治療以外の学会でぜひとも発表して欲しいと考えられる演題です。（詳細は、別途学会事務局より筆頭演者の先生へご連絡をいたします）

PO3-1　遠藤雅士　自治医科大学附属病院　放射線治療科
限局型小細胞癌に対する化学放射線治療、IFRT の妥当性

PO3-4　武田一也　みやぎ県南中核病院 放射線治療科
本邦における悪性腫瘍患者の死亡前 30 日間における放射線治療の利用実態

PO3-3　梶原彰文　兵庫県立西宮総合医療センター　放射線治療科
小児頭蓋内上衣腫に対する術後陽子線治療の長期臨床成績：東アジア多施設共同研究

PP1-2　林拓人　兵庫県立がんセンター 放射線治療科
悪性腫瘍に伴う出血に対する止血目的緩和照射の治療成績

PO2-4　成田優輝　南東北がん陽子線治療センター
18F-FAPI-74-PET による陽子線治療後の放射線誘発性肝変化の早期検出と線量依存性評価

O21-1　小坂拓也　静岡県立静岡がんセンター
照射歴を有する肉腫患者の臨床像と予後の検討

O22-1　二村健太　愛知県がんセンター放射線治療部
上部消化管のがん性出血に対する緩和照射の観察研究：単施設後ろ向き解析

RQ5-6　大越優水　がん・感染症センター都立駒込病院　放射線治療科
リンパ節転移陽性前立腺癌に対する骨盤照射併用根治的放射線治療の成績

O30-3　塚原啓太　埼玉医科大学国際医療センター
食道癌オリゴ転移に対する定位放射線治療の探索的予後因子解析